

併せて「聴衆賞」「評論家賞」の2つの特別賞を受賞
2022年ロンドン・ティボー国際音楽コンクール第1位

亀井 聖矢

ピアノ・リサイタル

Masaya Kamei

豊かな情感と確かな技術から生まれる
ピアノ一台の世界を飛び越えた表現力

ショパン：アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22

ショパン：幻想曲 Op.49

ラヴェル：ラ・ヴァルス

ストラヴィンスキー：ペトルーシュカからの3楽章 他

2023年7月1日(土) 14:00開演 13:30開場 [指定席] 一般4,500円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) 2,700円
ハーフ60(後半のみ観賞の当日券)

3月12日(日)
10時より販売開始

●宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718 [店頭販売は発売
翌日から開始]
●チケットぴあ WEB購入=<https://t.pia.jp/> 店頭購入=セブンイレブン
●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

※「学生券」、「ハーフ60」は、宗次ホールチケットセンターのみで取扱い※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。
※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
営業時間:10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)



前半はショパンの作品を中心に、そして後半は編曲物の作品を中心にお届けいたします。まずはショパンの美しい歌心、ソリストティックで華やかな音型、民族的な独特のリズム感など、ポーランドの風を感じながら楽しんでいただけたらと思います。

後半に演奏するラ・ヴァルスやペトルーシュカは、いずれも作曲者本人によるオーケストラ版がある作品で、様々な楽器の色彩感に溢れています。

ピアノ1台の世界を飛び越えた表現を、ホールでお届けできたらと思います。是非お楽しみください。

Masaya Kamei

亀井 聖矢

(ピアノ)

2022年、ロン＝ティボー国際音楽コンクールにて第1位を受賞。併せて「聴衆賞」「評論家賞」の2つの特別賞を受賞。

2001年生まれ。4歳よりピアノを始める。2019年、第88回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、及び聴衆賞受賞。同年、第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、及び聴衆賞受賞。2022年、マリア・カナルス国際ピアノコンクール第3位受賞。ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。

これまでに、飯守泰次郎、井上道義、梅田俊明、海老原光、太田弦、大友直人、川瀬賢太郎、佐藤俊太郎、出口大地、原田慶太楼、広上淳一、藤岡幸夫、松井慶太、茂木大輔、山下一史、渡邊一正の各氏の指揮で、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、セントラル愛知交響楽団などと共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK「クラシック倶楽部」などメディア出演も多数。また、月刊ピアノにて「亀井聖矢の謎解きサロン」を連載中。

これまでに、青木真由子、杉浦日出夫、上野久子、岡本美智子、長谷正一の各氏に師事。作曲を鈴木輝昭氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、飛び入学特待生として桐朋学園大学に入学。現在、桐朋学園大学4年在学中。

第9回福田靖子賞、第6回アリオン桐朋音楽賞受賞。

2021、2022年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。2022年度公益財団法人江副記念リクルート財団奨学生。

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)



宗次ホールオフィシャルホームページ
<https://munetsuguhall.com/>

開催コンサート情報・ホールの営業時間の他
変更・中止の場合もホームページにて発表！



当日券情報
アンコール曲など



今月の発売開始
公演情報など

